

令和8年度 社会を明るくする運動 阿久比町 更生保護女性会映画上映会



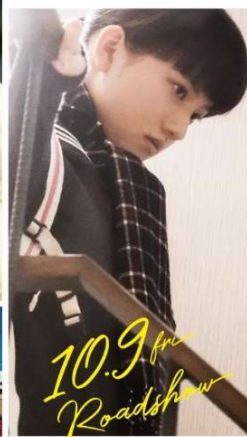
堤 真一 石田ゆり子
岡田健史 清原果耶
加藤雅也 市毛良枝 松田翔太 竜 雷太



映画：「望み」

日時：令和8年9月5日（土）
10：00～12：00
（9：30開場）

愛する息子は、殺人犯か、被害者か。それとも――



場所：アグピアホール
（中央公民館多目的ホール）

定員：200名（申込先着順）
定員になり次第終了
入場無料

申込期間：
8月6日（木）～28日（金）
※1回の申込で4名まで申込ができます。

望み

監督：堤幸彦
原作：井筒介「望み」（角川文庫刊） 脚本：奥寺佐渡子 音楽：山内達哉
主演：堤真一、石田ゆり子、岡田健史、清原果耶、加藤雅也、市毛良枝、松田翔太、竜 雷太
制作：KADOKAWA 制作プロダクション（角川大映スタジオ） オフィス・アライズ ©2020「望み」製作委員会
nozomi-movie.jp Twitter@nozomimovie #映画望み

息子を信じたい父と守りたい母。家族がたどり着いた答えとは？
ラストの真実に号泣必至のサスペンス・エンタテインメント。

©2020「望み」製作委員会

申込方法：下記のいずれかの方法で申し込みください。

- ・二次元コード（右のコードより）
- ・役場窓口（役場ふくし課社会福祉係）
- ・役場電話（☎48-1111 内線 1122,1132）

※窓口・電話での申込は、役場開庁時間内をお願いします。

※申込内容確認のためのメール送信はありませんのでご注意ください。

【主催】 阿久比町更生保護女性会

【共催】 阿久比町社会を明るくする運動実施委員会

【後援】 阿久比町・阿久比町教育委員会

【問い合わせ先】 阿久比町ふくし課社会福祉係（☎48-1111 内線 1122,1132）



■映画「望み」について

建築家として成功した頼りがいのある父、家で校正の仕事をする優しい母、サッカーに打ち込む人気者の高校生の息子、成績優秀でいつも明るい中学生の娘。そんな誰から見ても幸せな一家が変わってしまったのは、息子がケガをして、サッカー選手になる夢を諦めたことがきっかけだった。反抗的な態度をとり夜遊びをするようになった息子が姿を消したその日、彼の友人が殺害される。事件には3人の少年が関わり、もう一人殺されたという噂が広がった。その日から、世間からの誹謗中傷、マスコミの容赦ない追及を受けながら、父、母、妹、それぞれの<望み>が交錯していく——。

娯楽大作から社会派作品まで幅広く手掛けながらも、一貫して人間の深みを描いてきた堤幸彦監督のもと、堤真一、石田ゆり子、岡田健史、清原果耶、それぞれが自身の代表作を誕生させた。家族がたどり着いた答え、それは愛する息子の本当の<望み>だった—— 切ない真実が放つ暖かな光に魂がむせび泣く、サスペンス・エンタテインメント。

「更生保護」ってなんだろう？

犯罪や非行をした人の立ち直りを社会の中で見守り、
地域のチカラで支えていく。それが「更生保護」です。

犯罪や非行からの立ち直りには、彼らを見守り支える地域社会のあたたかい心が必要です。
皆さんの地域でも、様々な立場から支援に協力する「更生保護ボランティア」が活動しています。

更生保護女性会

女性の立場から、地域における犯罪予防の活動や子どもたちの健全育成のための子育て支援活動などを行うボランティア団体です。

保護司

犯罪や非行により「保護観察」を受けることになった人の生活を見守り、様々な相談にのったり、指導をしています。犯罪予防の地域活動にも取り組んでいます。

更生保護施設

刑務所等を出た後、帰る場所がない人たちに宿泊場所や食事を提供し、自立にむけた生活指導を行う民間の施設です。

協力雇用主

犯罪・非行歴のため仕事に就くことが難しい人たちを、その事情を理解した上で雇用し、立ち直りを支援する事業者です。

BBS会

さまざまな問題を抱える少年に、兄や姉のように身近な立場で接し少年の成長を助ける青年ボランティア団体です。

“社会を明るくする運動”は、すべての国民が
犯罪や非行の防止と罪を犯した人の改善更生
について理解を深め、犯罪や非行のない地域
社会を築くための全国的な運動です。

毎年7月は“社会を明るくする運動”の強調月間、
及び再犯防止啓発月間です。
「あなたも地域の行事に参加してみませんか？」



更生ペンギンのホゴちゃん